

港湾整備事業

東北海道は、酪農に適した冷涼な気候・広大な大地や寒流・暖流の混ざり合う好漁場を有する地域であり、全国有数の生乳生産量や漁業生産量を誇り、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を果たしています。根室港では、根室市を含む道内6港湾管理者により策定した農水産物輸出促進計画が認定され、平成29年5月に農水産物輸出促進基盤整備事業に関する連携水揚港湾として認定、釧路港では平成31年3月に西港区において大型船舶による穀物の大量一括輸送を可能とする国際物流(バルク)ターミナルが供用を開始したほか、島防波堤の背後に浚渫土を有効活用した盛土による浅場を造成し、防波堤構造物の安定性向上を図るとともに、盛土上にブルーカーボン生態系となる藻場を創出するなど脱炭素化への取組みも進めています。

港湾整備では、引き続き東北海道と本州方面や海外との更なる物流効率化や輸出競争力強化を図るとともに、激甚化する風水害への対策として、港湾における高潮、高波対策や老朽化対策など国土強靱化に向けた対策の加速化を図っていきます。

釧路港

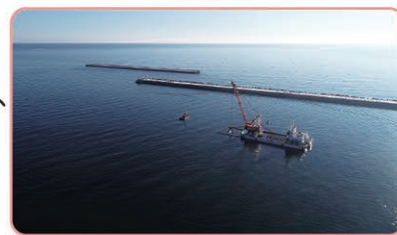
西港区では、港内静穏度向上を目的とした島防波堤・新西防波堤の整備と船舶の円滑な利用を確保する泊地浚渫を実施します。東港区では、老朽化した西防波堤の改良を実施します。



釧路港西港区土砂処分場整備状況

十勝港

飼料原料を運搬する大型貨物船などの船舶の安全な利用を確保するため、航路等の浚渫を実施します。



十勝港本港地区航路浚渫状況

根室港

花咲港区では、農水産物のさらなる輸出促進に向けて、水産物の輸出競争力強化を図るため、屋根付き岸壁の整備を実施します。根室港区では、老朽化した北船揚場の改良を実施します。



根室港花咲港区水深5.5m岸壁整備状況

霧多布港

利用船舶の安全航行を確保するため、北防波堤の改良を実施します。



霧多布港本港地区北防波堤整備状況

港湾整備事業の概要		
港湾名	地区名	事業の概要
重要港湾 釧路港 (国際バルク戦略港湾)	西港区 東港区	島防波堤、新西防波堤、水深14m泊地 西防波堤改良
重要港湾 十勝港	本港地区 外港地区	水深14m航路、水深13m航路 水深2m泊地
重要港湾 根室港	花咲港区 根室港区	水深5.5m岸壁改良、水深6m岸壁改良 北船揚場改良
地方港湾 霧多布港	本港地区	北防波堤改良

空港整備事業

東北海道は、世界自然遺産の知床、阿寒・釧路湿原の他多数のラムサール条約登録地など、自然に恵まれており、多数の国内・国外の観光客が訪れる中、釧路空港は広域的な観光周遊等の玄関口として重要な役割を担っています。また、令和3年3月1日より、北海道エアポート株式会社にて空港運営事業が開始されています。

国内・国外航空路線網の基幹空港である釧路空港では、「観光先進国」の実現に資するよう、航空機の安全運航に必要な基本施設の老朽化対策を実施します。



釧路空港進入灯橋梁改良状況

釧路空港

航空機の安全かつ安定した運航を維持するため、進入灯橋梁の老朽化対策を進めます。

空港整備事業の概要		
空港種別	空港名	事業の概要
国管理空港	釧路空港	進入灯橋梁改良